

《 お 知 ら せ 》

▼プラネタリウム

3月16日(火)より6月20日(日)まで春のプラネタリウム「銀河の彼方へ」を投映しています。
宇宙旅行の形式をとりながら、春の星座を紹介し、後半では、おとめ座銀河団を中心とした話を紹介します。

▼特別展「入善沖の埋没林」

3月23日(火)より5月30日(日)まで特別展「入善沖の埋没林」を開催しています。
次のような内容を、実物・パネル・VTRなどで紹介します。

- 埋没林の発見
- 埋没林の実体
- 埋没のメカニズム
- 埋没林と人類
- 埋没林の発見と海底浸食
- 県内で発見された埋没林

▼特別展「科学者レオナルド・ダ・ビンチ展」

6月22日(火)より7月11日(日)まで特別展「科学者レオナルド・ダ・ビンチ展」を始めます。
レオナルド・ダ・ビンチ(1452~1519)は、「モナ・リザ」等の絵画をとおり、ルネサンス期にイタリアが生んだ偉大な芸術家として広く知られていますが、同時にすぐれた科学者でもありました。

この特別展では、レオナルドの業績を紹介するとともに、彼の残した科学技術に関するスケッチをもとに、レオナルドの研究家であるイタリアのロベルト・ガッテリ博士が製作した模型を、飛行機械・機械装置・兵器・建築物などにわけて展示します。なお、この特別展は国立科学博物館と日本アイ・ビー・エム㈱のご好意により開かれるものです。

《 編 集 後 記 》

昨年8月27~28日(火)にかけ、当館ホールで日本第四紀学会が開催されました。それに先立ち、26日に同学会会員の帝京大学渡辺直経先生と麻布大学大森昌衛先生に特別講演をしていただきました。今回は、そのときの講演内容を、両先生にお願いし、文章にさせていただきました。

▼5月の科学映画会

日時：5月9日(日)

- 第1回 午前11時30分から
第2回 午後3時から (約20分間)

題名：琉球列島の自然-動物編-

内容：琉球列島にすむ珍しい動物の生態を紹介
入場は無料ですが、二、三階の展示室やプラネタリウムをご覧になる時は料金が必要です。
(大人200円、子供100円)

▼6回シリーズ「やさしい海洋生物学入門」

初めて海の生物を勉強しようとされる方を対象に、海の生物の特徴について説明します。海岸での観察や顕微鏡による観察も行います。

日程・内容

- 1回目 4月30日(金)さまざまな海の生き物
2回目 5月7日(金)海の生物の場所による違い
3回目 5月14日(金)海岸の生物の観察
(高岡市雨晴〜氷見市島尾)
4回目 5月21日(金)海底の生物の観察
5回目 5月28日(金)プランクトンの観察
6回目 6月4日(金)日本海と富山湾の生物
(毎回9:30~12:00。ただし、3回目は現地)
(集合9:40~現地解散14:40)

定員 30名

申し込み 4月20日までに往復葉書に①住所氏名②年令③電話番号④海洋生物学入門と書いて〒930-11 富山市西中野3-1-19 富山市科学文化センターまで申し込む。

《表紙によせて》

1959年東アフリカのオールドヴァイ峡谷でみつかった猿人の頭骨。ゴリラのようにいかつく、頭の頂きにはたてに走る隆起がある。同じ地層から石器が発見され、ゴリラと同じくらいの小さな脳しかもたないのに、猿人がすでに道具を使っていたことがわかった。猿人の年代はそれまで古くて100万年といわれていたが、この頭骨のでた地層の年代がカリウム・アルゴン法によって175万年前と測定され、世界を驚かせた。

〈渡辺直経〉